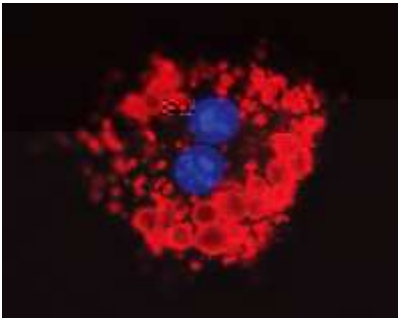

白色脂肪組織特異的amphiregulin過剰発現 マウスの作製、および形質の解析



肥満では白色脂肪組織から様々なアディポサイトカインが分泌され、高血圧や糖尿病、さらには癌などの疾病リスクに関与すると考えられています。本研究では、肥満白色脂肪組織で発現が上昇する因子としてEGFファミリーの一つであるamphiregulinを新たに単離し、発現解析をするとともに、白色脂肪組織特異的amphiregulin過剰発現マウスを作製することで、amphiregulinの白色脂肪組織形成を調節する可能性を示す研究成果を発表します。